NCIEC

ろう通訳カリキュラム

第６編：聴/ろう、ろう/ろう通訳チーム

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第6編：聴/ろう、ろう/ろう通訳チーム

各章のタイトルと順序

- チーム作り
- DI/HIチームの役割、機能、プロセス
- 準備―通訳前と通訳後の話し合い
- DI/HIチームの実践
- DI/DIチームの実践
- DI/HIチームの力関係と駆け引き

（訳注:DI=ろう通訳者、HI=聴通訳者）

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:チーム作り

主要課題

- 具体的には、どのようなテクニックや方略が良いチーム作りを促進させるか？
- 現場でのチーム作りの力学に影響を与える要因にはどのようなものがあるか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第1章:チーム作り

グループ討論

- チームの定義
- チームの構成
- チームの種類

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:チーム作り

チームワーク:個人の経験

- その時のチームの目的は何だったか？
- チーム全員が共有する目標はあったか？
- チームとしてどのように仕事に取り組むかを決めたのは誰か？
- どのようなことが上手くいったか？また、障害となったか？
- それぞれの経験談に共通する点はあるか？

NCIEC

第1章:チーム作り

小グループでの演習

- チームという言葉の定義
- 効果的なチームの特徴について上位の5つ
- 基本的なチーム作りのプロセスの段階
- チームとしての仕事のプラス面、マイナス面
- チームの効果を助長する、または妨げとなる態度や行動

NCIEC

第1章:チーム作り

クラス全体で確認する

- チームという言葉の定義
- 効果的なチームの特徴について上位の５つ
- 基本的なチーム作りのプロセスの段階
- チームとしての仕事のプラス面、マイナス面
- チームの効果を助長する、または妨げとなる態度や行動

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:チーム作り

Team Interpreting as Collaboration & Interdependenceを読む

- DI/HIとDI/DIチームはどう定義付けられるか？
- DI/HIとDI/DIチームは、「協働」や「相互補完」の特性や利点をどう活かすか？

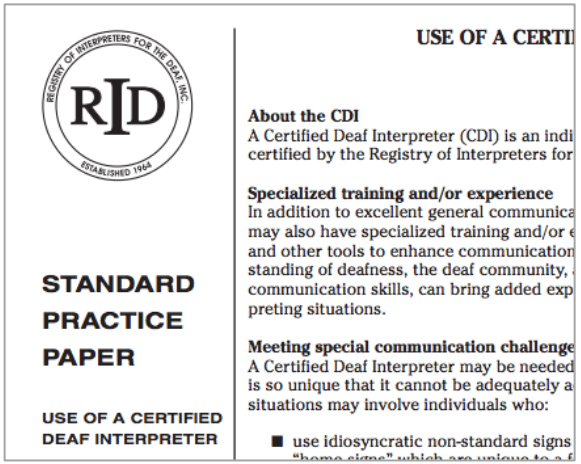
@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第1章:チーム作り

RID Standard Practice Papers: Use of a Certified Deaf Interpreter (1997) & Team Interpreting (2007)

- 認定ろう通訳者の通訳活動を反映するには、RID実践の指針(SPP)にどのような修正がまず必要と考えられるか？
- RIDはこの課題にどのように対応すべきか？NADもこのプロセスに関わるべきか？それならばどのようにすべきか？
- ろう通訳者はこのプロセスにどのように貢献できるか？


RID

STANDARD PRACTICE PAPER

USE OF A CERTIFIED DEAF INTERPRETER

USE OF A CERTI

About the CDI
A Certified Deaf Interpreter (CDI) is an indi
certified by the Registry of Interpreters for

Specialized training and/or experience
In addition to excellent general communica
may also have specialized training and/or e
and other tools to enhance communication
standing of deafness, the deaf community,
communication skills, can bring added exp
preting situations.

Meeting special communication challenge
A Certified Deaf Interpreter may be needed
is so unique that it cannot be adequately a
situations may involve individuals who:

- use idiosyncratic non-standard signs

NCIEC

第1章:チーム作り

RID Standard Practice Papers(続)

- *Use of a Certified Deaf Interpreter*にある NCIECのパネルディスカッションを見る
- さらにグループでの話し合いを続ける

第2章：DI/HIチーム–その役割、機能、プロセス

主要課題

- チーム通訳者と仕事で強固な関係を築くのに、重要な要件は何か？
- 聴通訳者がろう通訳者と仕事する際に自分の通訳をどう調整するか、を理解することがなぜ重要なのか？
- ろう通訳者は、チームの聴通訳者へのフィード、あるいは聴通訳者からのフィードに関する判断・決定をする際に何を考慮すべきか？

第2章：DI/HIチーム–その役割、機能、プロセス

意見を出し合い討論する

- ろう通訳者/聴通訳者が通訳を担うのはどのような場面か？
- ろう通訳者が必要となるのはどういう場面か？
- ろうの通訳利用者のニーズという観点からろう通訳者が必要なのはどういう場面か？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章：DI/HIチーム–その役割、機能、プロセス

効果的なチーム作りのためのスキル

- それぞれが自立し、かつ相互補完的な協働(コラボレーション)ができる適応力
- チーム内でつながりを持ち、相乗効果を作り出す能力
- 言語、文化を橋渡しするスキル
- スタミナ
- メンタルの切り換えの速さ

- 曖昧なことへの寛容
- 多様性のある状況に対する寛容
- (幼稚ではなく)大人であること
- 幅広く、様々な人たちとうまく仕事ができる特性

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

GURIECのLearning Community Series-Deaf/Hearing Interpreting Teamsを見る

- DI/HIチームで仕事をする場合、聴通訳者がフィード通訳をする際に行う調整とはどのようなことか？例を挙げよ。
- ResslerのDI/HIチームについての研究は、通訳者になるための学習者にどう役立つか？

第2章：DI/HIチーム—役割、機能、プロセス

小グループ演習

- フィード通訳者—通訳利用者の後ろに立ち、手順を説明する
- 通訳者—同時通訳でパラフレーズする（ミラー通訳ではない）
- 通訳利用者—通訳者と向き合う
- 観察者—注意して見て気づいたことをノートに書き留める
- 演習後に感想を話し、各自それぞれの役を経験できるように役を交代する

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

振り返り：話し合いのポイント

- 通訳は正確だったか？発信されたメッセージと通訳者が理解した内容は一致していたか？
- フィード通訳者は、通訳者のニーズを考慮して自分の手話を調整したか？それはどのようにしてなされたか？
- 通訳者は通訳をしたのか、それともミラーリングか（あるいは一部が通訳、一部がミラーリング）？観察者にはどう見えたか？
- もしミラーリングだったとすると、なぜそうなったのか？
- フィード通訳者と通訳者が次に向けて改善するなら、どのようなことができるだろうか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

振り返り：全員で話し合う

- チーム作りのプロセスについて何を学んだか？
- 上手くいったのはどのようなことか？上手くいかなかったのはどのようなことか？
- 通訳者とフィード通訳者チームが事前準備をすると決めた場合、具体的にどのような準備をしたか？
- チームとして仕事に取り組む際に効果的に協働(コラボレーション)できていたか？

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

GURIECのLearning Community Series-Deaf/Hearing Interpreting Teams Expert Panelists を見る

- 効果的なチーム作りに役立つこと、あるいは逆にチーム作りを阻害することを確認する。
- チームとして効果的な事前打ち合わせの方法を説明する。
- （パネリストたちの話を参考に）通訳vsミラーリングに対するチームの考え方について話し合う。

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

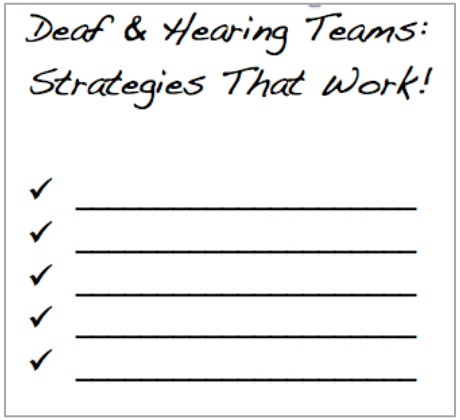
GURIECのLearning Community Series-Deaf/Hearing Interpreting Teams Expert Panelists を見る（続）

- あなたは自分の仕事へのフィードバックをオープンな心で受け止められるか？
  - 他のろう通訳者からのフィードバックは
  - 聴通訳者からフィードバック
- パネリストの話を参考に、DI/HIチームメンバーの間で安心な環境を作り信頼し合う関係を築く方法についていくつか例を挙げる。

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

小グループ演習：DI/HIチーム協働を成功させる方略

- 共に仕事をするDI/HIチームをどう思い描いているかについて話し合う
- 重要点について意見を一致させる
- 自分のグループで出された重要な点について、ポスターに独創的にわかりやすく描く
- 各グループを代表して発表する
- DI/HIチームの協働が成功するための鍵となる重要な方略について意見を一致させる



NCIEC

第2章：DI/HIチーム―役割、機能、プロセス

分析しわかったことを共有する

- 実際にDI/HIチームにインタビューを行うか、ビデオでDI/HIチームの仕事の様子をしっかり見る
- Vlog、またはまとめを記述したものを用意する
  - 自分が学んだ重要なこと
  - チームプロセス、テクニック、心構えについての評価
  - 効果的なチームワークに必要なスキル

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

主要課題

- 事前打ち合わせが、その通訳現場を決定づけるとも言われるのはなぜか？
- 事前打ち合わせでどのような情報の共有が行われるべきか？
- 事前にプランを立てることで避けられる過ちとは何か？
- ろう通訳者はどのようにして事後の話し合いを最大限に活用できるか？

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

NCIECの *Toward Effective Practice: Competencies of the Deaf Interpreterを読む*

- チームの準備や合意に関する記述を確認する

NCIEC

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

*GURIEC Deaf Interpreting Series-Team Strategies: Pre-Conference*を見る

- 事前打ち合わせのワークシートより分析
  - 事前打ち合わせで話し合われたスキル、テクニック、方略（また挙げられなかったものも）を確認する
  - 通訳任務の準備やチームの合意に含まれていた（あるいは含まれていなかった）項目について記録する

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

*GURIEC Deaf Interpreting Series- Team Strategies: Pre-Conference*を見る（続）

事前打ち合わせ

- 言語使用と力関係の問題
- 通常の状況、または複雑な状況に対応するテクニックや方法
- 必要に応じて、臨機応変に方針変更する方法
- 逐次通訳と同時通訳の使い分けと必要に応じた調整の方法
- 起こりうる失敗への対処方法

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

GURIECのDeaf Interpreting Series-Team strategies: Interpreting in a Mental Health Setting

- 通訳利用者との打ち合わせのワークシートより分析
  - 言語使用と力関係の問題
  - 通常の状況、または複雑な状況に対応するテクニックや方法
  - 必要に応じて、臨機応変に方針変更する方法
  - 逐次通訳と同時通訳の使い分けと必要に応じた調整の方法
  - 起こりうる失敗への対処方法

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

*GURIECのDeaf Interpreting Series-Team strategies: Post-Conference*を見る

- 通訳後の打ち合わせワークシートより分析
  - 行った通訳の成功の度合いを評価し、効果的なチームワーク作りのテクニックを確認し、また今後の任務に備えるために、チームが通訳モデルを活用していたか？

第3章：準備ー通訳前と通訳後の話し合い

NCIECの*Interpreting in Spanish-Influenced Settings*の場面を見る

（ASL、英語、スペイン語間の通訳）

- 事前の打ち合わせでの合意はどんなものだったか？
- 通訳利用者との打ち合わせで何が話し合われたか？
- 通訳後の話し合いで通訳者たちはどう分析したか？
- 最後の通訳者たちへのインタビューでどのような問題が挙げられたか？その問題はどうすれば避けられたか？
- 今回の3言語が使用されるような状況ではどのような困難があったか？

第4章：DI/HIチームの実践

事例：質疑のディスコース

- 病歴を聞きとる
- 大学の面接を行う
- 失業手当を申し込む

第4章：DI/HIチームの実践

事例：ナラティブ（叙述）のディスコース

- 選挙の候補者と同行して選挙活動を行った一日の経験
- アラスカへの旅
- 通訳者になるまでの道のり

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：DI/HIチームの実践

事例：手順を説明するディスコース

- 水漏れする水栓の修理方法
- 庭の設計と植え付け方法
- 数学の問題の解き方

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：DI/HIチームの実践

事例：解説のディスコース

- 1964年公民権法の可決
- 米国の健康保険の格差
- 国際経済大国としての中国の発展

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第4章：DI/HIチームの実践

事例：説得、議論のディスコース

- コミュニティの会議でリサイクル問題の改善についての議論
- 盲ろう者のためのサービス拡充のための募金への協力依頼
- 高齢のろう者にとってヨガ教室への参加がなぜ健康に良いか説得

第4章：DI/HIチームの実践

グループ討論：2つのチーム＋ DI/HIチーム

- 同一現場に1つ以上（例えば2つか3つ）のDI/HIチームが入らなければならないことが起き得る、あるいは通訳利用者のニーズに応じて必要となる場面があり得ることを論理的根拠を示して説明する
- 既存のチームモデルや手法を、同一現場を複数のDI/HIチームが担当した場合に適用し、適応するための方法
- 複数のDI/HIチームによる実践
- 複数のDI/HIチームを必要とする通訳利用者
- 現場を担当するすべてのDI/HIチームメンバーが効果的なチームを作るために必要なスキル

第5章: DI/DIチームの実践

主要課題

- DI/DIチームの共同プロセスに通訳理論モデルをどう適用するか？
- チーム作業中の失敗を認識し対処するためにどのようなテクニックや方策が必要か？
- DI/DIチーム内の相乗効果を生み出すために、どのようなテクニックや合図が使われるか？
- ろう通訳者は、DI/DIチームの利点を様々な通訳利用関係者（聴通訳者、通訳派遣エージェント、ろうの通訳利用者など）にどのように主張できるか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第5章: DI/DIチームの実践

小グループ演習

- DI/DIチームとDI/HIチームのダイナミクス(チーム内に生じる力学)はどう違うか？
- DI/DIチームであるために生じる特有の問題とは何か？
- DI/DIチームはチーム内の課題をどのように解決できるか？

小グループで一致した意見をポスター紙に書き、全体で発表し話し合う。

第5章: DI/DIチームの実践

グループ討論:DI/DIチーム

- DI/DIチームが入らなければならないことが起き得る、あるいは通訳利用者のニーズに応じて必要となる場面があり得ることを論理的根拠を示して説明する
- 既存のチームモデルや手法を、DI/DIチームが担当した場合に適用し、適応するための方法
- 複数のDI/DIチームによる実践
- DI/DIチームを必要とするのはどのような通訳利用者
- DI/DIチームのメンバーが効果的なチームを作るために必要なスキル

第5章: DI/DIチームの実践

小グループ演習

- 評価やフィードバックを行う観察者を2名入れてDI/DIチームの実践を行う
- 次の3つのシナリオのうち1つを選ぶ
  - 触覚コミュニケーション
  - サイト(テキスト)トランスレーション
  - 舞台通訳
- チームワークやそのプロセスを評価する
- 役を交代する

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き

主要課題

- 聴通訳者の立場から考えて、ろう通訳者と一緒に仕事をする利点と欠点は何か？
- ろう通訳者/聴通訳者の関係においてどのような力関係が生じる可能性があるか？
- ろう通訳者は、ろう通訳者同士のチームの必要性を効果的に主張するには、どのように説明すべきか？
- 通訳教育プログラムは、ろう通訳者と聴通訳者を共に快く受け入れる土壌を作るにはどのようなことができるか？

@ 2015 Digital Edition • Deaf Interpreter Curriculum • National Consortium of Interpreter Education Centers

NCIEC

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き

分析しわかったことを共有する

- *The Benefits of Deaf Interpreters*
- *Team Me Up? CDI*
- *Interpreters: Gatekeepers for the Deaf Interpreter Community*
- *Who Needs a Deaf interpreter? I Do!*
- *Deaf Interpreters: The State of Inclusion*
- *Are Hearing Interpreters Responsible to Pave the Way for Deaf Interpreters?*
- *Interpreting Without a Deaf interpreter is an RID CPC Violation*

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き

グループ討論

- これらの記事やVlogの主なポイントは何か？
- これらの記事やVlogで述べられているさまざまな感じ方とは何か？
- ろう通訳者とチームを組むことに抵抗感を持つ聴通訳者もいるがそれはなぜか？
- このような感じ方はそのようにして変えられるか？

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き

NCIECのTeaching Modules for the Classroom: DI/HI Teams–Making the Case for a DI/HI Team にあるASLビデオを見る

- ろう通訳者は、この情報を聴通訳者およびろうコミュニティの人たちと共有するにはどうすべきか説明する（またはそのプランを立てる）。
- 聴通訳者と雇用者の両方にDI/HIチームの正当性を詳しく示す。

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き

DI/HIチームにインタビューし、わかったことを共有する

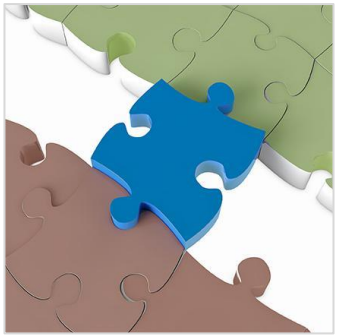
- なぜDI/HIチームメンバーは一緒に仕事をすることを選んだのか？
- 時間が経つにつれて、チームワークはどのように改善されたか？
- チーム内に生じた力関係について通訳者たちはどのように調整していたか？それが意思決定にどう影響したか？メンバーたちはそれをどう認識して解決したか？
- この仕事で、もし、オーディズム（聴覚至上主義）があったとしたら、それは仕事にどう影響したか？
- 他の通訳者たちにチームを組んで仕事をすることについて伝えたいことは何か？
- DI/HIチームの活用を促進のためにどのように正当性を訴えてきたか？

第6章：DI/HIチームの力関係と駆け引き

分析し、わかったことを共有する

- 通訳利用関係者（ろう者、盲ろう者、聴者）にインタビューする
  - ろう通訳者と仕事をする利点、そして課題は何か？
- Vlogを作る
  - ろう通訳者と共に仕事をすることのプラス面は、マイナス面よりはるかに大きいことを説明する。
  - ろう通訳者を支持し、雇用し、共に仕事をする際の助言を述べる

第6章: DI/HIチームの力関係と駆け引き



グループ討論

- 通訳教育プログラム(IEP)の経験(受講生、ゲスト講演者、講師など)について話し合ってもらう。
- 共に学習する:ろうや聴者のIEP受講生と通訳者ー良かったことや課題はあったか？
- ろうの受講生や専門家がＩＥＰや他の受講生と関わることの利点
- IEPがより積極的にろうの受講生、教育者、講師、研究者を受け入れるための方略
- ろう者が聴者の同僚と関わり、協働すること